

テ、花ハ其色純白ク、花背ハ微青シ、其香亦甚ダ芬シ、信ニ珍奇ナル名品ナリ、風蘭ハ九州土州紀州伊豆房州等ニ多シ、風ノ能ク徹ル處ノ樹木ニ結ビ付テ置モ、能ク繁榮シテ皮ニ根ヲ纏ヒ、籠ニ入レテ釣置モ宜シ、此亦花開トキハ香氣最モ愛スベシ、桂蘭モ此ト同類ナリ、又紀州伊豆房州等ニ生ズルハ、葉幅七八分長四寸許ニ、建蘭ニ似テ小キ花ヲ開ク者アリ、其葉ノ竹柏ニ似タルヲ以テ、俗ニ此ヲ竹柏蘭ト呼ブ、

〔草木育種下 葉或實視べきもの〕幽蘭草木 秋蘭事物 秋花あり、又葉に斑あるものを地軸又こゝんりなど、いふ、又對馬國に産する、青幹蘭、紫幹蘭廣東新語 等あり、俗に寒蘭といふ冬花あり、又漢土より素眞蘭と稱して舶來あり、其葉小蘭に似て花の形建蘭のごとく色純白くして背綠色を帶其香又愛すべし、蘭中の奇品なり、又漳蘭は葉短し、小蘭は葉短く狭し、花の香氣甚勝たり、又なご蘭は土佐國紀伊國等に産す、葉の幅七八分長さ三四寸にして、形狀竹栢の葉のごとく、花は蘭に似て小し、又琉球より來る鳳蘭五雜俎 あり、俗に菖蒲蘭といふ、葉は建蘭に似て少し軟く、長さ二三尺、十月花あり、又所々山中に生ずる報春花鏡花 あり、葉は小蘭に似て濶く、春花を開ゆへ春蘭譜と名く、其外蘭の類多し、又蘭の類に非して蘭の名あるもの甚多し、

〔草木育種後編下 蘭類并冒稱の類〕竹柏蘭 葉なご蘭に似て長く、莖は石薺石薺に似たり、赤土のごろたに栽てよし、又延命蘭といふあり、八月花あり、一葉蘭といふあり、根に近き處塊ありて一莖を抽き、三月の比に花あり、二葉蘭一名宏らんといふものあり、山の陰地に生ず、一莖に抽き、梢に黄色花、五六花あつまり生ず、

〔重修本草綱目啓蒙九 芳草略〕蘭草中

蘭花一名媚世潛確類書 王者香名花譜

玉整花汝南圖史

國香便覽

劍葉蘭事物紺珠

馨列侯同上

香

祖同上

待女因樹屋書影

芳友事物異名

幽客同上

幽谷客花鳥爭奇

幽草名物法言

謝階草同上

孔子